

## 次号予告

### 特集 鉄道のスケジューリング問題

- 鉄道のスケジューリング：難しさと面白さ .....富井規雄 (千葉工業大学)  
鉄道の通勤利用モデルとソフトな混雑緩和策 .....田口 東 (中央大学)  
鉄道の運用計画問題に対する整数計画法によるアプローチ .....今泉 淳 (東洋大学)  
列車ダイヤ乱れ時の再スケジューリングアルゴリズム .....平井 力 (鉄道総合技術研究所)  
列車ダイヤ乱れ時の乗務員運用整理支援 .....辺田文彦 (東日本旅客鉄道), 他  
スイス連邦鉄道における接続を重視した新しい運行管理手法 .....Felix Laube (スイス連邦鉄道), 他

### 編集後記

●ニューヨークの原油先物相場で最高値を更新したというニュースを最近よく耳にします。原油価格は2001年末を底に上昇に転じており、2003年までは20~30ドル/バレル前後であったWTI原油価格は、今年2月に史上初めて100ドル/バレルを突破し、現在130ドル/バレル前後で取引されています。このようなエネルギー価格の変動は、エネルギー企業を始め多くの企業の収支に影響するため、価格変動に対応したリスク管理機能がよりいっそう必要となっています。

●また、日本のエネルギー政策において、段階的に規制緩和が進められ、電気、ガスともに全体の6割程度の需要が自由化対象となっています。その中で、現在、エネルギーセキュリティーやさらなる市場取引の活性化

等を目指した競争条件の整備など、様々な議論が浮上ってきています。

●本号の特集「エネルギー市場の進化とそれを支える金融技術」では、このようなエネルギー市場における様々な課題に対して金融工学的視点より分析を行っています。紹介した内容につきましては、エネルギー企業に勤めている私にとって常日ごろ問題意識を持っているものばかりです。金融工学を含めたORがエネルギーにおける広範な場面で活躍していることを感じていただければ幸いです。

●今後もエネルギー市場における諸課題の解決およびエネルギー産業の持続的成長に対して、環境問題などを含めた多面的観点のもと、金融工学的アプローチによるさらなる貢献を期待しています。(木村新之介)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 山下英明 (首都大学東京)

委員 池邊淑子 (東京理科大学), 岡野裕之 (日本アイ・ピー・エム(株)), 木村新之介 (東京ガス(株)), 草刈君子, 栗田佳文 (防衛省), 高野正次 (日本電信電話(株)), 齋藤彰一 (株構造計画研究所), 高嶋隆太 (東京大学), 田島博之 (秀明大学), 田村一軌 (財鉄道総合技術研究所), 豊泉 洋 (早稲田大学), 生田目崇 (専修大学), 廣津信義 (順天堂大学), 増田浩通 (千葉工業大学), 村井雅彦 (株東芝), 八木恭子 (東京大学) 渡邊 勇 (財電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成20年7月号 第53巻 第7号 通巻571号

代表者 伏見 正 則

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 山下 英 明

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ